

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	インテリアデザイン実習3C	
科目基礎情報							
開設学科	インテリアデザイン科		コース名			開設期	前期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	60時間
単位数	2単位		授業形態	実習			
教科書/教材	課題毎に資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	遠藤直人			実務経験の有無・職種	有・インテリアデザイナー		
学習目的							
三面図の描き方を習得し、寸法のスケール感覚を身につけ、今後の実践へ向けて作図業務のスピードを向上させる。現代ではほとんどCADでの仕事がメインではあるものの、現場に出向いた際や、図面がない状態での敷地調査などあらゆる時にスケール感覚は必要になる為、感覚をより鋭敏にする。							
到達目標							
既製家具の図面化ができるようになる。フィールドサーベイを主軸に実際の家具のスケール感、部材のサイズなど調査を行い、1/5スケールの家具模型を製作することができるようになる。精巧な模型製作を習得しよりリアルな検討を行えるようにする。							
教育方法等							
授業概要	いす、照明器具など家具制作を題材とした実習の科目である。この授業では個人ワークやグループワークを取り入れる。						
注意点	遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。課題は締切厳守。全ての課題を提出で合格とする。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることが出来ない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	課題技術	40%	課題の表現技術を総合的に評価する				
	課題内容	40%	課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する				
	プレゼンテーション	10%	課題の発表技術、内容について評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	ガイダンス		授業の内容と今後どのように進行するのかの説明。到達目標を共有し目標を定められるようになる				
2回	既製家具の三面図 作図①		家具の実測と製図ができるようになる				
3回	既製家具の三面図 作図②		家具の実測と製図ができるようになる				
4回	既製家具の三面図 作図③		家具の実測と製図ができるようになる				
5回	既製家具の三面図 作図 / 提出		プレゼンテーションで人前で話すことに抵抗を少しだけ感じなくなるようになる				
6回	ブレインストーミング / フィールドサーベイ		フィールドサーベイを行うことによりより広い視野で観察できるようになる				
7回	オリジナル家具デザイン考案		デザインの創出方法に幅が出るようになる				
8回	オリジナル家具デザイン考案		デザインの創出方法に幅が出るようになる				
9回	1/5 スケール模型製作		精巧な模型を製作できるようになり、検討のリアリティが増しディテールの作り込みが上手くなる				
10回	1/5 スケール模型製作		精巧な模型を製作できるようになり、検討のリアリティが増しディテールの作り込みが上手くなる				
11回	1/5 スケール模型製作		精巧な模型を製作できるようになり、検討のリアリティが増しディテールの作り込みが上手くなる				
12回	プレゼンテーションボード作成①		レイアウトのスキルが向上する				
13回	プレゼンテーションボード作成②		レイアウトのスキルが向上する				
14回	プレゼンテーション / ドラフトデザイン		より他人に自分のアイデアが伝わるようになる				
15回	プレゼンテーション / ブラッシュアップデザイン		より他人に自分のアイデアが伝わるようになる				